

# 広島経済大学『経済研究論集』・『研究論集』投稿についての申合せ

平成12年6月8日  
制 定

最終改正 平成19年6月14日

## (1) 原稿提出者の資格

原稿を提出できる者は、広島経済大学経済学会会員のうちの教員、大学院博士課程後期課程に在籍する者で指導教員の推薦のあった者、名誉教授、編集委員会によって執筆を依頼された者とする。

なお、学会会員外の人との共著については、教員会員が代表者で、かつ共著者が当該論文作成に相当な貢献をした場合に限る。

- 2 本学非常勤講師の投稿については、当該学科に査読を依頼した上で、編集委員会で審議する。掲載が決まった場合は、掲載料として年会費相当額を徴収することとし、掲載論文に対する資料費は支払わないものとする。

## (2) 原稿提出者の責任

提出された原稿に関するすべての責任は、執筆者が負うものとする。翻訳についても、翻訳者が責任をもって原著者の承認を得ておくものとする。

## (3) 投稿の申込み

『経済研究論集』・『研究論集』投稿申込書は、原稿締切日の2週間以上前に提出すること。「投稿申込書」の様式は別途定める。

## (4) 使用言語

原稿で使用する言語は、原則として日本語および英語とする。ただし、編集委員会が印刷上困難でないと認めた言語については、この限りでない。その場合には、英語による要約（仕上がりで1ページ以内）を付けること。

## (5) 原稿の種類

原稿の種類は、論説、研究ノート、翻訳、書評、資料等（研究集会報告、博士論文要旨、その他）とする。

## (6) 原稿の形式

- ① 原稿は、特別な理由がない限り、横書きとする。
- ② 原稿は、パソコン・ワープロ等によりプリントアウトしたもの、または手書きしたものいずれでもよい。パソコン・ワープロ等の場合は、フロッピーディスクを添えること。
- ③ 用紙は、A4版上質紙（白色）、または、経済学会所定の400字詰め原稿用紙とする。
- ④ 論説については、英文要旨（仕上がりで1ページ以内）を付けることができる。

## (7) 原稿の長さ

原稿の長さは、原則として、スペース込みで24,000字（37字×33行のページ設定で20ページ、400字詰め原稿用紙で60枚）を上限とする。欧文の場合も、これに準ずる。

また、連載の回数については、特別な場合を除き、4回までを目安とする。

## (8) 図・表・写真

図・表・写真は、できるだけ本文中に挿入することとし、挿入箇所を原稿の右欄外に朱書きで指定すること。編集等で問題がある場合は、執筆者と相談のうえ、本文末尾に一括して掲載することがある。

## (9) 注記・文献引用・参考文献

注記・文献引用については、原則として、次の①または②によるものとする。

- ① 注記と文献引用を区別しない場合は、(1)、(2)…の通し番号を参照箇所の右肩に、章節に関係なく付け、注記・文献引用そのものは、本文末尾に番号順にまとめて記

載する。

〔例1〕……もっとも賢明な選択であると考え。<sup>(12)</sup>

〔例2〕……土地領主権を基礎とする関係が原則となった。<sup>(23)</sup>

<文末に>

注記

(12) Keohane, R. O. *After Hegemony*, Princeton University Press, 1984.

猪口邦子「パックス・アメリカーナを越えて」『世界』, 1987, 1月号.

(23) 肥前栄一氏が、ロシア貢納制における……を、ヒトーヒトーヒトの展開と規定していることは興味深い(肥前栄一「家族史から見たロシアとヨーロッパ」『ユーラシア研究』第3号, 1994年, 17-18ページ)。

- ② 注記と文献引用を区別する場合、注記については上記①の様式によるが、文献引用については、下記の例のように著者名、発行年で示し、本文末尾に引用文献として、著者名のアルファベット順にまとめて列記する。なお、同一著者の同一年の著書・論文を複数引用する場合は、発行年の次に a, b…を付ける。

〔例3〕 Bencivenga, Smith and Starr(1995)は、金融市場の発達が……

〔例4〕……金融市場への政府介入が不可欠であったと考えられている(寺西, 1995a)。

<文末に>

引用文献

Bencivenga Valerie R., Bruce D. Smith, and Ross M. Starr (1995) :

“Transactions Costs, Technological Choice, and Endogenous Growth,”

*Journal of Economic Theory* 67, pp.153-177.

寺西重郎(1995a)『経済発展と途上国援助』東京大学出版会

- ③ 注記・文献引用の他に参考文献がある場合は、最後に著者名のアルファベット順に列記する。
- ④ 学問分野によって、上記①または②により難しい場合は、適切と思われる様式とする。ただし、本誌の体裁を著しく損ねると予想される場合は、編集委員会がその修正・変更を求めることもある。

#### (10) 提出原稿

- ① 掲載の可否ならびにその論説・研究ノート・その他の区分については、執筆者の意向を受けて、編集委員会で審査のうえ決定する。
- ② 掲載が決定した後は、原則として原稿内容の大幅な修正・変更は認めない。

#### (11) 校正

掲載原稿の校正は3回までとし、校正ミスに関する責任は執筆者がそのすべてを負うものとする。大きな校正は、初校段階において完了すること。

なお、校正の期間は、原則として初校が7日、再校が5日、三校が3日とする。

#### (12) 抜き刷り

抜き刷りは、30部までは無料とし、これを超える部数についての料金は、協議のうえ決定する。

**附 則**

この申合せは、平成12年6月8日から施行する。

**附 則**

この申合せは、平成15年6月12日から施行する。

**附 則**

この申合せは、平成18年6月8日から施行する。

**附 則**

この申合せは、平成19年6月14日から施行する。

平成 年 月 日

## 『経済研究論集』・『研究論集』投稿申込書

所属学科 [ ]  
職 名 [ ]  
氏 名 [ ]  
ローマ字氏名 [ ]

投 稿 誌 名	<input type="checkbox"/> 経済研究論集 <input type="checkbox"/> 研究論集                      第      卷      第      号
原 稿 の 種 類	<input type="checkbox"/> 論説 <input type="checkbox"/> 研究ノート <input type="checkbox"/> 翻訳 <input type="checkbox"/> 書評 資料（ <input type="checkbox"/> 研究集会報告 <input type="checkbox"/> 博士論文要旨 <input type="checkbox"/> その他_____）
和 文 題 目	
欧 文 題 目	
インターネットを通じて公開することに同意しますか？ <input type="checkbox"/> 同意します <input type="checkbox"/> 保留します。	
備 考	

※他大学教員・研究者との共著は、共著者の所属機関名・職名・氏名(ローマ字氏名も)を備考欄に明記すること。

受 付

—広島経済大学経済学会—  
事務局 地域経済研究所  
TEL.082 (871) 1664